

令和4年度 第8回豊能町教育委員会会議（11月定例会）会議録

日 時： 令和4年11月29日（火） 午後2時30分開会

場 所： 豊能町役場 2階 大会議室

出席者： 教育長	森田 雅彦
教育委員	宮崎 純光
教育委員	坂口 敏子
教育委員	富永 彰一
教育委員	馬渡 秀徳
教育委員	小松 郁夫
事務局：こども未来部長	入江 太志
教育総務課長	千歳 あや乃
義務教育課長	吉澤 亘
こども育成課長	竹内 弘明
生涯学習課長	寺倉 義浩
義務教育課主幹兼保幼小中一貫教育推進室長	峯 亜希子
教育総務課主事	篠崎 達郎

傍聴者： 2名

会議次第

○審議事項

第8号議案 豊能町文化財保護委員会委員の委嘱について

第9号議案 豊能町文化ホール運営協議会委員の委嘱について

○各課・室からの報告

開会：午後2時30分

【教育長】

それでは会議を始めます。ただいまの出席委員は5名です。過半数に達しておりますので、ただいまから「令和4年度第8回豊能町教育委員会会議11月定例会」を開会いたします。会議録署名人を宮崎職務代理にお願いをいたします。どうかよろしくお願いたします。

本日は、お配りしておりますレジュメのとおり、審議事項2件を議題とさせていただきます

す。まず初めに、第 8 号議案「豊能町文化財保護委員会委員の委嘱について」でございます。事務局より、説明をお願いいたします。

【生涯学習課長】

それでは第 8 号議案「豊能町文化財保護委員会委員の委嘱について」ご説明いたします。議案書をご覧ください。提案理由としましては、豊能町文化財保護委員会委員の任期満了に伴い、豊能町文化財保護条例第 10 条の規定に基づき、委員の委嘱を行いたく、教育委員会会議での議決を求めるものでございます。2 枚目の委嘱予定者の名簿をご覧ください。今回、委嘱を予定しております委員は 4 名でございます。全ての方が再任委員でございます。経歴は記載のとおりとなっております。なお、委嘱期間は令和 4 年 12 月 22 日から令和 6 年 12 月 21 日までの 2 年間となっております。説明は以上です。御審議賜り御決定いただきますよう、よろしくをお願いいたします。

【教育長】

質問等ございましたらお出してください。

【委員】

豊能町の文化財保護委員の仕事、豊能町文化財というのはどういうものが事例として挙げられるか教えてください。

【生涯学習課長】

いろいろありますが、特には石仏などが、豊能町には非常に多くあります。国府の文化財は、特に町が指定するわけでありませんが、町が指定する場合の町指定の文化財などは文化財保護委員会で審議して、指定させていただくというところでございます。

【教育長】

よろしいですか。ほかにございませんか。

それでは質疑を終結いたします。採決を行います。ただいま説明のありました第 8 号議案「豊能町文化財保護法委員会委員の委嘱について」賛成の方の挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

挙手全員であります。よって、第 8 号議案は可決されました。次に、第 9 号議案「豊能町文化ホール運営協議会委員の委嘱について」でございます。事務局より説明をお願いいたします。

【生涯学習課長】

第9号議案「豊能町文化ホール運営協議会委員の委嘱について」御説明いたします。それでは議案書をご覧ください。提案理由としましては、豊能町文化ホール運営協議会委員の任期満了に伴い、豊能町立文化ホール条例第4条の規定に基づき、委員の委嘱を行いたく、教育委員会会議での議決を求めるものでございます。2枚目の委嘱予定者の名簿をご覧ください。今回委嘱を予定しております委員は、同じく4名で、今回も全て再任の方でございませう。経歴等は記載のとおりでございます。なお、委嘱期間は、令和4年12月3日から令和6年12月2日の間での2年間ということになります。説明は以上です。御審議賜り御決定いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【教育長】

説明が終わりました。質問等ありましたらお願いします。(挙手) 坂口委員、お願いします。

【委員】

文化ホール運営というのはユーベルホールのみですか。最近、豊能町で公民館の利用とかについていろいろ議論されているかと思いますが、公民館は関係ないのでしょうか。

【生涯学習課長】

今回の文化ホール運営協議会委員というのは、ユーベルホールのハード面あるいはソフト面を含めた審議をしていただく会でございます。公民館については、従来は公民館運営審議会があるのですが、それは豊能町の場合、数年前に社会教育委員会に統合されましたのでそちらで審議いただいております。

【委員】

公民館とユーベルホールの存続についても関係があるかと思うのですが、社会教育委員とこちらの運営協議会の方々とも、合同で協議や議論する場もあるのでしょうか。

【生涯学習課長】

昨年度から、町で公共施設再編検討委員会を立ち上げて、議論されておられますけど、生涯学習施設について教育委員会として議論を行いたいというところで、令和3年度から社会教育委員と文化ホール運営協議会委員の合同で会議を実施し、令和3年度は1回、令和4年は2回、あと1回程度行う予定で、そこで議論をさせていただきたいと思っております。

【教育長】

よろしいですか。(挙手) 宮崎職務代理お願いします。

【委員】

委員の中に、老人ホームの施設長が入っているのですが、何か関係があつてここに入っておられるのでしょうか。

【生涯学習課長】

この方はもともと、ユーベルホールあるいは、他の文化ホールによく音楽とかを聞きにこられた方ですけども、介護付き老人ホーム施設長ということで、その施設でも合唱団とかが来られて、入居されている方の前でそういうイベントをやっておられるということで、聞く側でも主催者側でもあるということで、前回から入っていただいております。

【教育長】

他にありませんか。(挙手) 小松委員お願いします。

【委員】

9号議案は氏名のところにふりがながついていて、8号議案にふりがながついてないのですけども、これは統一しなくてもよろしいでしょうか。

【生涯学習課長】

本来、統一して両方とも、ふりがながない形で出ささせていただくべきところでありました。申し訳ございませんでした。

【教育長】

他にございませんか。(挙手) 馬渡委員お願いします。

【委員】

ユーベルホールの運営ということで、文化芸術関係者の方が多いですけども、今後の経営とかも大事な問題になってくると思うので、そういう経営に関して、専門的な委員を選ぶ必要性はないのかなと思うのですがどうでしょうか。

【生涯学習課長】

ユーベルホールの経営状態ですが、必ずしも黒字というわけじゃありませんので、やはり経営のことも今後考えていかないというところでもあります。しかし従来、どちらかというソフト面というか、どのような公演をやるかというところを中心にやってまいりましたので、こういったメンバー構成となっております。今後、新しい委員として経営に携わる方にも入っていただきたいところであるのですが、なかなか人材探しが難しいところもござい

まして、その面は公共施設再編検討委員会でも議論されているところと思いますので、こちらもそのような方が入っていただきたいとは思っておりますが難航しております。

【教育長】

よろしいですか。質疑を終結いたします。採決を行います。ただいま説明のありました第9号議案「豊能町文化ホール運営協議会委員の委嘱について」賛成の方の挙手をお願いします。

(挙手全員)

挙手全員でございます。よって第9号議案は可決されました。

次に、前回会議以降の各課の報告に移ります。順次、事務局より報告をお願いします。

【こども未来部長】

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
感染防止対策の徹底について学校園所に周知
- ・令和5年度の当初予算編成について

【教育総務課長】

- ・令和4年度市町村教育委員会教育長教育委員研究協議会の開催について

【義務教育課長】

- ・豊能町独自の学力体力生活調査の「とよのチャレンジ」の実施について
子どもたちの学習等の様子を経年で見ていくための豊能町の独自のテストを実施。
実施日12月6日。

【保幼小中一貫教育推進室長】

- ・11月25日に実施した公開授業研について
東能勢小中学校6年生の外国語科の授業を中学校籍の教員が、ほぼすべて英語で実施した公開授業

【こども育成課長】

- ・吉川保育所の参観について

【生涯学習課長】

- ・前回の教育委員会会議以降に実施したイベントについて

10月29日：テレマン室内オーケストラ、バイオリンのオーケストラコンサート

11月12、13：とよの文化祭11団体、参加者103名

・今後のイベントについて

吉野直子&池末宏 両リサイタル：12月4日

オオサカンによるクリスマスコンサート：12月18日に

ユーベル寄席：1月29日

成人式：1月9日

【教育長】

御質問等ございましたらお願いします。(挙手) 馬渡委員お願いします。

【委員】

コロナについて、最近の現場の感じをお伝えします。

若い方で自宅で抗原検査キットで検査される方が非常に増えています。ただこういう検査キットをやった場合、実際陽性でも陽性が出ないことが多いです。もし入試の前とか感染してはいけない局面があるのでしたら、そういう時は、しっかりと受診して検査するように話を持っていかれてもいいのかなと思います。

【教育長】

馬渡委員から言われたとおり、何かあったら、ちゃんとかかりつけのお医者さんに見ていただく、あるいは検査をしていただけるお医者さんにかかっていることが大切かと思います。他にございませんか。(挙手) 富永委員お願いします。

【委員】

前回の全国学力学習状況調査のことで、理科の点数が悪かったことが、気になっています。これまで平成27年度からの町の分析を見ていたら、27年度の理科では、中学校の先生が小学校へ行って理科を教えたりという体制がとれていたから豊能町の小学生の理科の点数は良かったと聞いていました。先ほど峯室長の話から、東能勢中学校の5、6年は中学校の先生が授業をする体制ができているなと思ったのですが、西地区の小学校の5、6年生も、教科担任制にできないかなと思います。人員配置等が難しいと思いますが、また考えていただけたらと思います。

【教育長】

6年度7年度は、吉川中が光風台小に行きますので、光風台小の子どもたちは、それが可能になってくると思います。しかしそのとき、吉川小学校と東ときわ台小学校をどうしているかと、その絡みがあるので、内部でもいろいろその辺の話をできるところから進めな

くてはならないと思いますし、国からは、今年度から、小学校高学年について4教科については、専科制をとってこうと言われておりますが、ただなかなか教員の加配が回ってこないというのが実情ですから、今の体制の中でどうそれを工夫していくかが課題だと思います。

全国学力調査テストの問題をみて分かるのですが、例えば生物で、昆虫をひっくり返した形がわからない子どもがたくさんいました。これだけすばらしい自然が残っているのに、そういう経験、体験があまり出来ていないのかなと思いました。

また以前も言いましたが、ぜひ問題を見ていただいて、それでいろいろと御意見いただけたらと思います。

【委員】

今、吉川小学校の話があったのですが、この前吉川小学校で豊能町の科学講座を行ったときに、今年、蝶々の標本のかわりに写真をいっぱい載せたプリントを配ってやろうとしたら、その子たちが嫌がって蝶々を隠してしまいました。さきほど教育長が言われたのと同じ実態があると思いました。

【教育長】

今年、吉川小学校は「とよの未来科」の研究学校として、来年から本格実施になります。いろいろ課題はありますけれども、初谷川行ったり、色々な水生昆虫をさわったり、色々な公開事業をやってもらっていますので、またそんなところも、見ていただけたらというように思います。他にありませんか。(挙手)坂口委員お願いします。

【委員】

とよのチャレンジの分析した結果をいつも見せていただいておりますが、アクションとか、改善のところ、学校でこんなことを実施しましたとかいう例があったら教えてください。以前中2の男の子から、体力テストの結果が自分はとてもよくて、それについて先生達から賞状などもらって、褒めてもらったのがとてもうれしかったと言っていました。テストをした後に、ただ結果こうでしたというだけでなく、それに対して大人側から、「よかったね」や、「こんなふうにしようか」とかいう交流があつてこそ、やっぱり子どもたちは、頑張ろうとか思えると思います。そのような具体的な例がありましたら、教えてください。

それから、11月25日の中学校の英語の授業を見せていただいたのですが、とてもすばらしい授業でした。授業では、子どもたちがそんなに英語が分かるのっていうぐらいよく聞き取れていましたし、とにかく前向きに授業を受けていました。授業中に行ったゲームの中で数を数えるのをちゃんと英語で数えている子がいるくらいみんなが英語という空気の中で頑張っており、うれしいなと思いつつ見せていただきました。

前期学部の先生も、チャイム着席や、帽子を授業中にかぶらないとか、上靴をちゃんと履きなさいとかそういうことを、担任の先生だけが指導するのではなくて、前期学部の先生全体で共有出来ていました。

中後期学部では、振り返りを大事にしていると言っていました。振り返りカードを、先生がチェックして1人ずつに対してきっちりコメントを書かれていました。それがやっぱりこの少人数のよさと思いました。1クラス40人で学年が200人もいるような学校だと、頑張っても毎時間そんなきっちりコメントを書くことがなかなか厳しいと思います。先生方のコメントで「いいところに気がついたね」、「今後こんなふう気をつけてやってみよう」みたいなことを書いてあり、本当に先生方が今後小中一貫校になっても頑張れるなど実感してとてもうれしく思いました。

【教育長】

公開研究授業を見ていただいて、子どもたち、そして先生方の取組み、色々な角度から御意見をいただきました。ありがとうございます。4月当初と、本当に子どもたちも変わってきたなというのが、保護者の方あるいは地域の方が見られても、そんな声をいただくところでございます。ありがとうございます。ほかにございませんか。(挙手) 小松委員お願いします。

【委員】

12月6日に予定している、とよのチャレンジについてですが、作問と採点と分析は、町のスタッフだけでやるのか、それとも業者と委託して連携してやるのでしょうか。

【義務教育課長】

東京書籍がノウハウを持っていますので、そこと契約をしまして、実施する形になっています。

【委員】

東京書籍でしたら、多分、全国的な経験もあると思うので問題ないと思います。また、結果等についてのところに書いてありますけども、毎年連続してみることを目的としているということは、今後経年でのデータも、個人カルテとして、蓄積されていくというように理解してよろしいでしょうか。

【義務教育課長】

当初の目的でもあります、子どもたち一人一人の経年の結果を蓄積することによって、子どもたち一人一人の弱点を把握して子どもたちに克服してもらおうと思っています。また先生方もそれを参考に、授業の中で活用してもらおうと考えて始めたのですが、昨年度は、

全国学力調査テストと、大阪府のすくすくテストと同じ日にしましたので、全部データを蓄積することは出来ませんでした。今回日程を変えまして、今後この日を基準にして、経年で見ていけるように蓄積していこうと思っております。

【委員】

12月6日は11月末までの学習内容についてということなので、かなり小学校の現担任あるいは中学校の教科の先生たち自身が自分の教えたことについてのある種のデータにもなると思います。事後改善に使うという話であるとする、問題は結果がいつ出てくるかということですが、可能であれば、採点に回す前に答案をコピーして、担任の先生自身なり教科の先生が事前にご覧になったほうがいいのではないかと思いますけど、どうでしょうか。

【義務教育課長】

結果が出るのに、ひと月ぐらいかかると言われています。実施後、年明け1月の中頃ぐらいには、速報でいただくことになっています。あと、それぞれの課題とかの資料提供も含めると、1月下旬ぐらいになると言われています。全国学力調査テストに比べると、かなりスピード感をもって結果は出てきますので、今回はその形でいこうかなと思います。ただ学校によって、分析のやり方はお任せしますと言っています。終わった時点で、コピーして自分で分析される学校も出てくるかなと思っています。そういうやり方もありますというお話はさせていただいています。

【教育長】

全国学力調査テストにつきましては結果が出てくるのは8月になりますので、なかなか活かすことが難しいというふうな課題がございました。今おっしゃっていただきましたように、実施後すぐに子どもたちの答案をコピーとって、それをすぐ校内で採点して分析してはどうですかというのは、校長会でも提案しております。とよのチャレンジにつきましては、まだ今年1年やったところですけれども、やはりすぐ一人一人のいいところ頑張ったところ、それから課題、両方を見ていかななくてはならないし、子どもたちに自己評価もやってもらうようにするのですけれども、あとはやはり学年や学校、あるいは町で一定の目標を立てて、それに向かって、みんなで取組を進めていくという形をとることを今後の課題にしております。

【委員】

私が調べたイギリスの例で言うと6月にやって2か月ぐらいで子どもたちの手に結果が届きます。日本は採点にすごく時間がかかります。テストをやったら子どもも教員も、その日のうちに反省をすとか遅くとも1週間以内に反省というか振り返ることじゃないとなかなか定着もしないので、可能であれば今申し上げたような形で取組をお願いしたいです。

もう一つですが、できれば普段子どもたちに教えている先生方の立場から見て、このテストの講評を遠慮なく積極的に相手先会社にも伝えたほうが良いと思います。そうすることによって、問題そのものの質の向上にもなると思います。そこはぜひ遠慮せずに、先生方からも、問題、教科書の改善も含めて、学校現場から色々な意見を言ったほうが非常にレベルの上がる教育活動ができると思います。ただし、テストを12月6日に実施すると、小学校なんかはかなり如実に結果が出てしまう可能性という危険性もあるかもしれません。国のテストだと成績が悪くても去年の5年生の先生が悪かったみたいな話で済みますが、12月6日だとかなり自分の指導の責任、もしくは逆に成果にもなるという形になると思います。ただどんないい結果であっても、さらに改善をとすることは課題になりますので、授業改善としてぜひ積極的に、しかも個人じゃなくてできれば学校全体で分析をやってほしいなと思います。教員の仕事のまさに中核である授業改善で自分の指導してきたことを、一つの振り返りの貴重なデータにもなるので、積極的に活用して来年度の授業に取り入れてほしいと思います。

【教育長】

今、子どもたちの学力調査のことにつきまして、御意見をいただきました。そういうことを踏まえて、学力向上プラン等にも反映させていきたいというふうに思います。ありがとうございました。

それでは他にございませんか。以上をもちまして、令和4年度第8回豊能町教育委員会会議11月定例会を終了いたします。

閉会 午後3時26分